

# 教育相談通信 12月号

## HEART to HEART



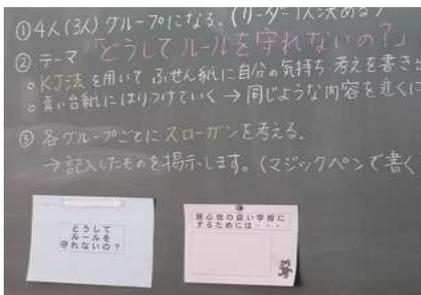
発行：渋川青翠高校生徒指導部教育相談係

発行日：令和2年12月24日

文責：劔持 三千代

寒さが本格的になり、防寒着を着用して登下校する皆さんの姿が増え、街のイルミネーションの輝きが眩しい時期になりました。今日で2学期が終わります。皆さんにとって、どのような2学期だったでしょうか。2020年はコロナウィルスの影響で、たくさん我慢を強いられました。2021年は皆さんにとって明るい年になることを祈っています。社会の動きを柔軟に受け止め、心の中には明るい未来の目標を持ち続けてください。勉強・スポーツ・趣味・友達との関係・・・今しかできないことに、邁進してください。

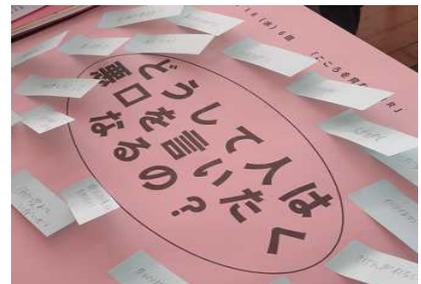
さて、皆さんには11月下旬に、「緊急学校生活アンケート」に回答してもらいました。その中で多かった意見は、「授業中、うるさくて集中できない」、「周りの迷惑を考えないで行動している人がいて嫌だ」、「校則を守らないで生活している人が心配」、「奇声をあげて騒いでる人がいて困る」、「悪口を言われているから不安」などが目立ちました。そこで、教育相談係として、12月16日（水）の「ここを育むLHR」でKJ法（自由に一人一人が意見を付箋に書き、テーマの台紙に自由に貼り、その後、貼られた付箋を共通の意見毎にまとめる。）を使って、グループワークを行い、その問題を全校で考えてもらいました。



3-4  
先生からの  
指示



KJ法  
→



各班ごとに意見をまとめ、「居心地の良い学校にするには・・・」という台紙に、スローガンを書いて班長が発表しました。教室を巡回した時、皆さんが真剣に意見を出し合い、熱心に仲間と意見を共有しあう姿に感動しました。先生方も皆さんの意見を知り、勉強になりました。しばらくの間、スローガンを教室に掲示しますので、移動教室の際には学年を超えて、他の班の意見を参考にしてください。



真剣に話し合う様子



班長のまとめ発表



スローガン

3学期には、是非、渋川青翠高校が「居心地の良い学校」になるよう、一人一人が周りにいる仲間の気持ちになって行動や発言をしたり、ルールを守って生活したりしてもらいたと思います。冬休みは、しっかり心と体を休めて、3学期始業日には、元気に会いましょう。

